

これ一冊で! 基礎を固める



# 快速マスター ドイツ語

Guten Tag,  
Deutschland!  
Wir lernen  
Deutsch!

**磯部美穂**

(信州大学人文学部准教授)

MP3 CD

付き

語研

これ一冊で! 基礎を固める



# 快速マスター ドイツ語


Guten Tag,  
Deutschland!  
Wir lernen  
Deutsch!

**磯部美穂**

(信州大学人文学部准教授)

**語研**

### 付属の MP3 CD について

- ドイツ語のみ、自然な速さで収録しています。(収録時間：2 時間 37 分)
- トラック番号は  **001** マークをご確認ください。
- 付属のディスクは、MP3 形式の音声データを収録した CD-ROM です。コンピュータと光学式ドライブを使ったデータコピー、再生が可能です。
- 付属のディスクは、音楽用 CD プレーヤーやカーオーディオなどでは再生できない場合があります。再生方法の詳細や制限につきましては、ご利用の再生機器のマニュアルをご参照ください。

## はじめに

ドイツ語の授業をしていると「ドイツに行きたいのですが、英語でも大丈夫ですか」と尋ねられることがあります。きっと大丈夫です。恐らく今の時代はドイツ語圏以外でも、どこに行っても英語で大丈夫(=なんとかなる)でしょう。ではなぜドイツ語を学ばなければならないのか。想像してみましょう。もし日本にやって来た外国人の友人と英語でしか話ができないとしたら。「日本語ならもっと面白いということが伝えられるのにな」、「日本語で言うときちょっとニュアンスが違うのにな」、「日本語で話したいな」と感じるときがくるかもしれません。また道を歩いている、外国人の方から日本語で道を尋ねられたとしたら、それがたったひとりであったとしても「日本語が話せるなんてすごい!」と感じませんか。尊敬の念を抱くと同時に、少し距離が近くなったように感じるはずです。ドイツ語圏はフランス語やオランダ語、チェコ語にポーランド語など、いろいろな言語圏に囲まれています。それゆえドイツ語を母語とする人たちは、私たち日本人よりも日常的に外国語つまり「よその言語 (Fremdsprache)」に慣れています。とはいえ母語 (Muttersprache) で話しかけられて嫌な気はしないはず。あなたは fremd な言葉を話す人ではなくなりますから\*。

コミュニケーションは言葉だけで行われるものではありません。ただ、言葉が心をつなげてくれる重要な要素のひとつであることには違いありません。せっかくドイツ語圏へ行くのならドイツ語を使って現地の人の心に近づいてみましょう。「なんとかなる」に甘んじることなく、本書を手にとってくださったすべての皆様の成功を祈念しております。

本書の作成にあたり、さまざまな方が執筆された辞書や文法書から多くのことを学ばせていただきました。またドイツ語の表現を丁寧に校正してくださった後藤コリンナ・ヴェレナ先生には心から感謝申し上げます。さらに執筆前から絶えず貴重なご指摘をしていただきました語研編集部の宮崎喜子さんには感謝の気持ちに加えて、過密なスケジュールで大変な作業をしていただいたことを実に申し訳なく感じておりました。最後まで本当にありがとうございました。

2020年4月

磯部 美穂

\* Fremdsprache は、fremd (よその, 見知らぬ, 外国の) という形容詞と Sprache (言語) という名詞からなり「外国語」を意味します。それに対して「母語」は Muttersprache で Mutter は「母」を意味します。

# 目次

はじめに .....	iii
本書の特長と使い方 .....	x
<b>イントロダクション</b> .....	<b>xii</b>
①ドイツ語ってどんな言語? .....	xii
②ドイツ語のつづり方? .....	xiv

## 快速マスタードイツ語 発音編

<b>第1課 ドイツ語のアルファベットと基本的な発音</b> ● 001 ~ ● 010 .....	<b>2</b>
①ドイツ語のアルファベット .....	2
②ドイツ語特有の文字 .....	3
③基本的なつづりと発音 .....	4
<b>第2課 ドイツ語の母音</b> ● 011 ~ ● 032 .....	<b>8</b>
①長母音と短母音 .....	8
②ウムラウト .....	9
③複母音 .....	10
<b>第3課 ドイツ語の子音</b> ● 033 ~ ● 057 .....	<b>16</b>
①英語と異なる子音の発音 .....	16
②閉鎖音の発音 .....	17
③複子音の発音 .....	19
<b>第4課 外来語のアクセントと発音</b> ● 058 ~ ● 076 .....	<b>28</b>
①外来語のアクセント .....	28
②ドイツ語とは異なる外来語のつづりと発音 .....	31
③ドイツ語の中にある英語の発音 .....	32
◇ドイツ語の数字をマスターしよう! ● 077 ~ ● 081 .....	<b>36</b>

## 快速マスタードイツ語 文法編

<b>第1課 動詞の現在人称変化</b> ● 082 ~ ● 095 .....	<b>40</b>
①基本的な文を作る .....	40

②疑問文.....	42
③不規則な変化をする動詞.....	44

**第2課 名詞の性と数と格** ● 096 ~ ● 124 **48**

①名詞の性.....	48
②名詞の複数形.....	50
③冠詞と格変化.....	51

**第3課 人称代名詞と非人称代名詞** ● 125 ~ ● 142 **60**

①人称代名詞の格変化.....	60
②不特定の人を指示する代名詞.....	61
③esを使った表現.....	62

**第4課 定冠詞類と不定冠詞類** ● 143 ~ ● 157 **66**

①冠詞の種類.....	66
②所有代名詞.....	68
③否定の表現.....	69

**第5課 前置詞** ● 158 ~ ● 185 **72**

①前置詞の格支配.....	72
②前置詞の融合形.....	77
③決まった動詞や形容詞と使われる前置詞.....	79

**第6課 分離動詞と非分離動詞** ● 186 ~ ● 195 **84**

①動詞の前つづり.....	84
②分離動詞を使った文.....	85
③非分離動詞を使った文.....	87

**第7課 話法の助動詞** ● 196 ~ ● 212 **92**

①話法の助動詞.....	92
②枠構造という文のかたち.....	92
③その他の枠構造.....	95

**第8課 動詞の過去人称変化** ● 213 ~ ● 227 **100**

①過去の事柄を表現する.....	100
②分離動詞と非分離動詞を使った過去の表現.....	103
③過去形を使う表現.....	104

<b>第 9 課 完了の表現</b> ● 228 ～ ● 244	<b>106</b>
① 過去分詞形 .....	106
② 完了の表現 .....	108
③ 動詞のかたちと事柄の時点の関係 .....	110
<b>第 10 課 zu 不定詞句</b> ● 245 ～ ● 262	<b>112</b>
① zu を伴う不定詞句のかたち .....	112
② zu 不定詞句の 3 つの用法 .....	112
③ 先取りされる zu 不定詞句 .....	115
<b>第 11 課 接続詞</b> ● 263 ～ ● 294	<b>120</b>
① 接続詞の種類 .....	120
② 並列の接続詞 .....	120
③ 従属の接続詞 .....	122
<b>第 12 課 再帰代名詞</b> ● 295 ～ ● 306	<b>130</b>
① 再帰代名詞 .....	130
② 再帰代名詞の格変化 .....	131
③ 相互代名詞 .....	132
<b>第 13 課 形容詞</b> ● 307 ～ ● 325	<b>134</b>
① 形容詞の 3 つの用法 .....	134
② 形容詞の格変化 .....	134
③ 序数を使った表現 .....	137
<b>第 14 課 比較の表現</b> ● 326 ～ ● 364	<b>142</b>
① 比較級と最上級のかたち .....	142
② 比較級を使った表現 .....	143
③ 最上級を使った表現 .....	145
<b>第 15 課 関係文</b> ● 365 ～ ● 387	<b>154</b>
① 関係文 .....	154
② 定関係代名詞 .....	154
③ 不定関係代名詞 .....	158
<b>第 16 課 受動の表現</b> ● 388 ～ ● 404	<b>164</b>
① 受動の表現 .....	164
② 受動文 .....	164

③受動文のいろいろな時制 .....	168
--------------------	-----

**第17課 命令の表現** ● 405 ~ ● 422 **172**

①命令の表現 .....	172
②命令文 .....	172
③促しの表現 .....	175

**第18課 接続法** ● 423 ~ ● 459 **176**

①接続法 .....	176
②接続法Ⅰ式 .....	176
③接続法Ⅱ式 .....	180
練習問題 解答 .....	190

**快速マスタードイツ語 会話表現編**

**第1課 出会いと別れの挨拶** ● 460 ~ ● 482 **198**

**第2課 気持ちを伝える表現** ● 483 ~ ● 494 **202**

**第3課 自己紹介と他己紹介** ● 495 ~ ● 522 **206**

①自己紹介をする .....	206
②家族や同僚を紹介する .....	209

**第4課 ホテルで** ● 523 ~ ● 537 **210**

①部屋を予約する .....	210
②チェックインとチェックアウト .....	212

**第5課 レストランで** ● 538 ~ ● 560 **214**

①席に案内してもらう .....	214
②注文をする .....	215
③追加の注文をする .....	217
④支払いをする .....	218

**第6課 街で** ● 561 ~ ● 573 **222**

①道を尋ねる .....	222
②トラブルに巻き込まれたとき .....	224

**第7課 交通や移動** ● 574 ~ ● 591 **226**

①バスや市電（トラム）に乗る .....	226
----------------------	-----



②窓口で列車の切符を買う .....	226
③座席を予約する .....	228
④ホームや列車の中で .....	229

**第8課 観光をする** ● 592 ~ ● 606 **230**

①ツーリストインフォメーションで .....	230
②博物館などで .....	232

**第9課 買い物へ行く** ● 607 ~ ● 616 **234**

①デパートなどで .....	234
②パン屋などで .....	236

**第10課 友人や同僚とのやりとり** ● 617 ~ ● 630 **238**

①約束をする .....	238
②パーティーなどに招かれる .....	240
③約束などを断る .....	241

**快速マスタードイツ語 語彙編**

■よく使われる重要な動詞 .....	244	■郵便 .....	250
■人称代名詞 .....	244	■銀行 .....	250
■疑問代名詞 .....	244	■買い物 .....	250
■自己紹介 .....	244	■衣服 .....	251
■他己紹介 .....	245	■住居 .....	251
■職業・身分・国籍 .....	245	■リビング .....	252
■国・都市 .....	246	■寝室 .....	252
■ホテル .....	246	■台所 .....	252
■レストラン .....	246	■浴室・トイレ .....	252
■味・味付け .....	247	■日常生活・雑貨 .....	252
■野菜・種実類 .....	247	■仕事 .....	253
■デザート .....	248	■学校 .....	253
■果物 .....	248	■文具・事務用品 .....	254
■移動 .....	248	■コンピューター .....	254
■道路 .....	248	■スポーツ .....	254
■鉄道 .....	249	■芸術・音楽 .....	255
■飛行機 .....	249	■映画・演劇 .....	255
■旅行 .....	249	■文学 .....	255
■公共機関 .....	250	■メディア .....	256

■病院・薬局 .....	256	■程度 .....	261
■健康・病気 .....	256	■色 .....	261
■身体 .....	256	■言語 .....	261
■自然 .....	257	■会話 .....	262
■地理 .....	257	■意見 .....	262
■気候 .....	257	■思考 .....	262
■災害・事故 .....	258	■感情 .....	263
■動物 .....	258	■感覚 .....	263
■植物 .....	258	■性格・特徴 .....	264
■行事・催し .....	259	■宗教 .....	264
■年月日 .....	259	■国際・社会 .....	264
■時間 .....	259	■政治 .....	264
■時間関係をあらわす前置詞 .....	260	■経済 .....	265
■空間 .....	260	■歴史・軍事 .....	265
■空間関係をあらわす前置詞 .....	260	■犯罪 .....	265
■形 .....	260	■原因・結果 .....	265
■数・単位 .....	261	■よく使われる副詞 .....	266
■状態 .....	261	■接続詞 .....	266
■方法 .....	261	■代名詞類 .....	266
文法表 .....	268		
よく使われる不規則動詞の変化表 .....	278		

ネイティブチェック：後藤コリンナ・ヴェレナ

装丁：神田昇和（フォーマット＝早瀬 芳文）

吹き込み：Jan Hillesheim

Nadine Kaczmarek

写真：©DZT, Foto: Francesco Carovillano (p.7 フランクフルト) (p.59 プレーメン)  
 (p.91 ダルムシュタット) (p.153 デインケルスビュール) (p.162 デュッセルドルフ)  
 (p.189 シュヴェリーン) (p.225 リューデスハイム), Jens Wegener (p.65 ポツダム),  
 Florian Trykowski (p.204 シュヴァンガウ), Jan Lauer (p.205 ガルミッシュ＝パル  
 テンキルヒェン), Christof Herdt (p.219 ライプチヒ), Anita Brechbühl (p.221 ク  
 ネーデル), Deutschland abgelichtet Medienproduktion (p.242 ドナウ)

©Landeshauptstadt Mainz (p.15 マインツ)

©KölnTourismus GmbH, Foto: Axel Schulten (p.188 ケルン)

©Deutsches Weininstitut GmbH(DWI) (p.213 モーゼル)

©visitberlin, Foto: Philip Koschel (p.237 ベルリン)

©DZT e.V., Foto: Florian Trykowski (p.241 ヴィースバーデン)

# 本書の特長と使い方

## 特長

### その1 学習者が選択できる4部構成

本書は、学習速度などに合わせて学習順や項目を選択できるように発音編・文法編・会話編・語彙編の4部構成になっています。段階的に着実に学べるように、あるいは、忘れた項目を集中的に復習できるように、必要な表現や語彙だけをマスターできるように、それぞれの目的に応じて学習できる教材となっています。


**発音編** アルファベットの読み方からつづりと発音の規則、外来語などの例外的な発音まで丁寧に解説しています。独学でも規則を理解しながら発音練習ができるように、読み方をカタカナで併記しています。各課の最後にある **発音しながら単語を復習しよう!** では発音をマスターしながら、ドイツ語の単語にも慣れていきましょう。


**文法編** 文法の基礎から発展的な項目に至るまでしっかり学べるように、学習順を工夫し、**復習しよう!**で学習した項目を常に思い出せるようになっています。また文法用語を正しく理解すると言語のしくみがより理解できるようになります。重要な文法用語は太字で強調していますので、ひとつずつ整理していきましょう。

**会話編** まずはひと言でも話したいというときのために、会話文にはカタカナの読み方を併記しています。また解説を参考にして表現を状況別に使い分けてみましょう。

**語彙編** テーマ別に語彙をまとめていますので、状況や場面に応じて、必要な語彙を効率的に探し出すことができます。また、身の回りの、日常的によく使用する語彙を選びました。

### その2 シンプルな解説に見やすいレイアウト

本書はできるだけシンプルな解説を心がけています。一覧表や図を使って、例文を赤枠  で囲んだりして、見やすくしています。

またポイントとなる解説や文法用語を**太字**で強調し、 にはミスをしがちな、注意するポイントが書かれているので、斜め読みでの復習にも使いやすくなっています。

### その3 手元において、ずっと使える教材

本書は、ページを開くと重要な文のかたちやポイントが一目で確認できるようになっています。ちょっと自信がないなと思ったときにはすぐに見返ることができるよう付箋などを活用してください。巻末には、**文法表**や**よく使われる不規則動詞の変化表**の一覧がまとめてあり、初級文法をマスターした後もずっと使えるように工夫しています。


## 使い方

生まれたときから母語の日本語をどのように習得したか、覚えている人はいないでしょう。しかし、外国語として日本語を初めて学ぶ人は、「お母さん」は「母親を呼ぶときの表現」であり、「母親は母とも言い換えることができる」といったようにひとつずつ学習していくのです。当然私たちが外国語を学ぶときにも同じことをしなければなりません。なんとも気が遠くなる話です。とはいえ、私たちは赤ちゃんと違って、自分で考えて、選択した項目だけを学習することができます。なぜこの言語を学ぶのか、自分に必要な項目はなにか、効率的に学ぶにはどうすればよいのか、まずはみなさんの目的に合った学習方法を考えましょう。

### ◇本書を使用するすべての方へ

外国語を学ぶことはとても地道な作業です。しかしその分、得られるものは大きいということ。忙しい人も1日15分から最大60分、しっかり時間をとることができる人は1日1課を目標にしましょう。継続は力なり。続けることが大切です。そして繰り返し復習することは何よりも効果的です。太字で強調された解説や文法用語を中心に何度も復習しましょう。発音編と文法編の各課の最後にある **単語を復習しよう!** でしっかり語彙力もつけていきましょう。

### ◇文法・会話ともにモノにしてビジネスや長期の留学を目指す方へ

まずは発音編でドイツ語を読む力をつけましょう。音声を活用して **発音しながら単語を復習しよう!** で繰り返し練習をしてください。ドイツ語の単語をうまく発音できるようになったら、文法編に進みましょう。基礎的な項目を読み、理解できているか練習問題で確認してみてください。余裕ができてきたら**もうワンステップ!**  でさらに上を目指しましょう。太字で強調されたポイントを繰り返し斜め読みして、文法用語もマスターすれば、より効率的に文法を学んでいくことができます。文法編を終えたら、会話編で実践力をつけていきましょう。語彙編では覚えた単語をひとつずつチェック  しましょう。

### ◇簡単な会話ができるようになりたいという方へ

会話編からはじめましょう。最初はカタカナを見ながら、音声を聴いて一緒に読んでみるとよいでしょう。簡単な表現が話せるようになったら、語彙編でテーマ別に自分に必要な単語を覚えていきましょう。マスターした表現を使って単語を置き換えていけば、いろいろなことが話せるようになります。ドイツ語が面白いと感じたら、是非、発音編と文法編に戻って、基礎から学んでください。

## 1 ドイツ語ってどんな言語？

ドイツ語と英語が似ているという話を聞いたことがある人もいるでしょう。英語で「リンゴ」は apple ですが、ドイツ語では Apfel<sup>アプフェル</sup> です。音からはわかりにくいかもしれませんが、文字でみると似ているということがわかりますね。他にも数字の「10」は英語で ten, ドイツ語では zehn<sup>ツェーン</sup>, 英語の動詞 make と同じように使われるドイツ語の動詞は machen<sup>マッヘン</sup> です。

### 言語の家族

インドから西、中央アジアを通り、ヨーロッパの国々に至るまで、そこで話されている言語は、ハンガリー語とフィンランド語をのぞいて、インド・ヨーロッパ語族と呼ばれる言語の家族とされています。つまり、それらの言語に共通するひとつの言語（ご先祖様）が存在するという考え方です。その中でもノルウェー語やスウェーデン語、英語、ドイツ語、そしてオランダ語は、ゲルマン語派と呼ばれる同じ言語グループに属し、さらに英語とドイツ語とオランダ語は西ゲルマン語派というグループに属します。英語とオランダ語、そしてドイツ語が分離していったのは、5～8世紀頃とされています。

### ドイツ語という言語グループ

ドイツ語という言語もまた、ひとつの言語グループの総称なのです。現在の標準的なドイツ語とは、スイス北西部で話されているアレマン語やドイツ南部とオーストリアで話されているバイエルン語、ドイツ西部を中心に話されているフランケン語など、いろいろな国と地域で話されてきた言語が、人や物の移動などによって接触し、相互に影響を与えながら、平準化されてできた言語です。ドイツ語が国境を越えて話されているのはこのためです。

### ドイツ語が話されている国と地域

オーストリアやスイスの一部がドイツ語圏であることはよく知られていますが、ルクセンブルクやベルギーのワロン地方、フランス・アルザス地方、イタリア・南チロル地方でもドイツ語が話されています。それぞれの国と地域においては、それぞれのドイツ語が話され、教科書で学ぶ標準的なドイツ語とは異なる語彙や表現が使われ

ていることもあります。独和辞書などに<ドイツ南部・オーストリアで>や<スイスで>といった注意書きがされているのはこのためです。最初にドイツ語で「こんにちは」は **Guten Tag!** と学びますが、ドイツ南部のバイエルン州やオーストリアでは



©d-maps.com

グリュス グット Grüß Gott!, スイスでは グリュエツィ Grüezi! といった表現が使われています。まずは標準語から、慣れてきたらいろいろな地域のドイツ語に触れてみましょう。

## 2 ドイツ語のつづり方?

現代のドイツ語のつづり方は、正書法という規則によって定められています。しかし、この正書法が成立するまでには長いプロセスがありました。

### 文字記録の始まり

まずドイツ語が文字として記録され始めたのは、8世紀にさかのぼります。現存する最古のドイツ語の文献は、ラテン語・ドイツ語の語彙集です。その後、キリスト教関連の文書がドイツ語によって書かれるようになりますが、統一的なつづり方はなく、書き手によって、それぞれつづり方が異なっていました。

15世紀にヨハネス・ゲーテンベルク(1398?-1468)が活版印刷術を発明すると、大量の書物が印刷所で作成される時代へと変わります。各地域に印刷所が置かれ、次第にドイツ語の印刷物が普及していきますが、特に宗教改革者のマルティン・ルター(1483-1546)のドイツ語訳聖書やドイツ語の著作物は、広い地域で多くの人々が手にしたといわれています。そのためルターのドイツ語は、現代のドイツ語の語彙や慣用表現となって残っています。しかし、つづり方にはあまり影響を与えませんでした。というのも当時のつづり方は、各地域の印刷所で活字を並べる植字工と呼ばれる職人たちによって決定されていたからです。ルターは生涯「文字をどうつづるか」と頭を悩ませていたとか。

### 規則化の試み

それから19世紀になってようやくつづりを規則化しようとする試みが始まります。教育制度などが整備されていく時代に入ると「学校教育においてつづり方がばらばらでは困る」と立ち上がったのがギムナジウム(中高一貫校)の校長であったコンラート・ドゥーデン(1829-1911)でした。彼によって、1880年につづり方の規則をまとめた正書法辞典が出版されます。しかしそれは統一的な規則というにはほど遠いものでした。そのため、その後も正書法会議と呼ばれる会議が繰り返し開かれ、つづり方に関する議論がおこなわれました。例えば、名詞の最初の文字を大文字(例 **A**pfel)とするか、小文字(例 **a**pfel)とするか、といった議論もされましたが、結果として、ドイツ語はヨーロッパ言語の中で唯一、名詞を大文字書きで始める言語となったのでした。

## 新正書法の成立

こうした議論の中で規則化されていったつづり方ですが、1996年には改めて正書法改革が開始されます。さらにさまざまな議論がなされた結果、2006年によく新正書法が施行されました。「たかがつづり方、されどつづり方」といったところでしょうか。

現在、出版されているドイツ語の教材や独和辞書は、この新正書法に対応しています。古書店で独和辞書を探そうと考えている方も、これからドイツ語を学ぶなら＜新正書法対応＞と書かれた辞書を手にされることをお勧めします。



Würzburg Alte Mainbrücke



快速マスター  
ドイツ語

発音編

## 1 ドイツ語のアルファベット

ドイツ語のアルファベットは英語と同じ26文字とドイツ語特有の4つの文字からなります。F, L, M, N, Sは英語と同じ読み方ですが、それ以外は異なりますので、注意してください。

001

大文字	小文字	読み方	
A	a	[a:]	[アー]
B	b	[be:]	[ベー]
C	c	[tʃe:]	[ツェー]
D	d	[de:]	[デー]
E	e	[e:]	[エー]
F	f	[ef]	[エフ]
G	g	[ge:]	[ゲー]
H	h	[ha:]	[ハー]
I	i	[i:]	[イー]
J	j	[jɔt]	[ヨット]
K	k	[ka:]	[カー]
L	l	[el]	[エル]
M	m	[em]	[エム]
N	n	[en]	[エヌ]
O	o	[o:]	[オー]
P	p	[pe:]	[ペー]
Q	q	[ku:]	[クー]
R	r	[er]	[エル]
S	s	[es]	[エス]
T	t	[te:]	[テー]
U	u	[u:]	[ウー]
V	v	[faʊ]	[ファオ]
W	w	[ve:]	[ヴェー]
X	x	[iks]	[イクス]
Y	y	[ˈypsilon]	[イプスイロン]
Z	z	[tʃet]	[ツェット]

[:]は「長い」をあらわす。  
この記号の直前にある母音  
音を伸ばして発音しよう！

Lは、[ル]の音のときに、舌先を前歯の後ろあたりに置きましょう。Rは、のどびこを震わせて [ルルル] と発音してみましょう。このとき舌は口の奥にしまうとよいでしょう。

日本語で発音するときよりも意識して、お腹の中から強く息をはいて発音してみましょう！

### 練習問題 1

002

次のアルファベットを読みなさい。

- (1) EU ヨーロッパ連合 (2) VW フォルクスワーゲン  
 (3) BMW バイエルン発動機製造株式会社 (4) ICE ドイツの都市間特急列車  
 (5) あなたの名前 例) HANAKO YAMADA

解答は 190 ページ

## 2 ドイツ語特有の文字

ドイツ語には英語にはない4つの特有の文字 ä, ö, ü, ß があります。a, o, u の文字の上に ̈ をつけた文字は、ウムラウトと読みます。これらは ae, ue, oe と記述されていましたが、e の文字が小さくなり、それぞれの上につけられるようになりました。現代では、̈ で表記されます。それぞれ発音は、a [a:] [アー] から口を少し閉じ、舌を前に移動させて ä [ɛ:] [エー]、o [o:] [オー] の音から舌を前に移動させて ö [ø:] [エー]、同じく u [u:] [ウー] の音から舌を前に移動させて ü [y:] [ユー] となります。

ウムラウトの発音は、第2課 ドイツ語の母音、2 ウムラウトを参照！

もうひとつのドイツ語の特有な文字 ß (エスツェット) は、アルファベットの s (=ʃ) と z (=ʒ) を合わせた文字です。読み方は [ɛsˈt͡sɛt] [エスツェット] ですが、発音は [s] [ス] となります。

ß (エスツェット) の発音は、第3課 ドイツ語の子音を参照！

大文字	小文字	読み方	発音
Ä	ä	[a:'umlaut] [アーウムラウト]	[ɛ:] [エー]
Ö	ö	[o:'umlaut] [オーウムラウト]	[ø:] [エー]
Ü	ü	[u:'umlaut] [ウーウムラウト]	[y:] [ユー]
ß		[ɛsˈt͡sɛt] [エスツェット]	[s] [ス]

003

### 3 基本的なつづりと発音

ドイツ語の大文字書きと小文字書きの規則は、英語と少し異なります。**ドイツ語の名詞の最初の文字は大文字**です。また**文の最初の文字も大文字**になります。

#### 基本的にローマ字を読むように

母音 a, i, u, e, o は「ア、イ、ウ、エ、オ」とそのまま読み、子音と母音も ka, ki, ku, ke, ko 「カ、キ、ク、ケ、コ」と読みます。次のつづりはローマ字読みとは異なるので注意しましょう。

004

つづり	発音		
j	[j]	ja, ji, ju, je, jo	ヤ、イ、ユ、イエ、ヨ
s	[z]	sa, si, su, se, so	ザ、ジ(ズイ)、ズ、ゼ、ゾ
v	[f]	va, vi, vu, ve, vo	ファ、フィ、フウ、フェ、フォ
w	[v]	wa, wi, wu, we, wo	ヴァ、ヴィ、ヴウ、ヴェ、ヴォ
z	[ʦ]	za, zi, zu, ze, zo	ツァ、ツイ、ツウ、ツエ、ツォ

日本語では、か = ka, き = ki, く = ku, け = ke, こ = ko といったように子音の後に必ず母音が続きますが、ドイツ語では子音で終わる語もあります。例えば、Kant は日本語では「カント (kann・to)」と読まれますが、ドイツ語の子音 t の後ろには母音の o がありません。ここではこうした読み方を「カント」と表記していますので、**小さく表記されている文字は、日本語の「ト (to)」のように o の母音を強く発音しないように注意してください。**

bl, br, kn, kl, kr, kt といったように**異なる子音が重ねられている場合**、それぞれ2つの音は続けて発音しましょう。

発音に注意する子音は、複子音を参照！

つづり	発音	
bl	[bl]	【ブル】
br	[br]	【ブル】
kn	[kn]	【クヌ】
kl	[kl]	【クル】
kr	[kr]	【クル】
kt	[kt]	【クト】
fl	[fl]	【フル】
fr	[fr]	【フル】

つづり	発音	
ft	[ft]	【フト】
gl	[gl]	【グル】
gr	[gr]	【グル】
pl	[pl]	【プル】
pr	[pr]	【プル】
pt	[pt]	【プト】
rt	[rt]	【ルト】
tr	[tr]	【トル】

005

また**同じ子音が重ねられる場合**は、そのまま発音しましょう。s は、2つ続く場合には、[z] [ズ] ではなく [s] [ス] の音になるので注意してください。

つづり	発音
mm	[m] [ム]
nn	[n] [ン]
pp	[p] [プ]
rr	[r] [ル]

つづり	発音
ss	[s] [ス]
tt	[t] [ト]
ll	[l] [ル]
zz	[ts] [ツ]

006

**ll も ss と同じ [s] [ス]** の発音になります。

## 練習問題 2

007

次の単語を発音しなさい。

- (1) Bonn (都市名)      (2) Grimm (人名)      (3) Frankfurt (都市名)  
 (4) Ball ボール      (5) Wolf 狼

🌸 解答は 190 ページ

## 📦 アクセントの位置

**アクセント（強勢）は原則的に語の中のひとつ目の母音**に置かれます。つまり**第1音節にある母音**を強く発音します。都市名や人名、外来語などには例外がありますので注意してください。

外来語のアクセントを参照！

ここでは、アクセントが置かれる母音の下に **・** と **\_** をつけています。**・** は**短く発音する母音**、**\_** は**長く発音する母音**です。日本語の発音表記では、太字にしている文字を強く発音してください。

短く発音する母音にアクセントを置く

<b>B</b> onn	[bɔn]	[ボン]
G <b>r</b> imm	[grɪm]	[グリ <sup>^</sup> ]
F <b>r</b> ankfurt	['frankfʊrt]	[フラン <sup>^</sup> フルト]

008

長く発音する母音にアクセントを置く

G <b>r</b> az	[gra:tʃ]	[グラー <sup>^</sup> ツ]	(都市名) グラーツ
B <b>r</b> emen	['brɛ:mən]	[ブレー <sup>^</sup> メン]	(都市名) ブレーメン
B <b>e</b> rlin	[ber'li:n]	[ベル <sup>^</sup> リー <sup>^</sup> ン]	(都市名) ベルリン

009

後ろの音節にある i にアクセント！

B <u>a</u> ll	[bal]	[バル]	名詞	ボール
B <u>e</u> rlin	[ber'li:n]	[ベルリーン]	名詞	(都市名) ベルリン
B <u>M</u> W	[be:ɛm've:]	[ベーエムヴェー]	名詞	バイエルン発動機製造株式会社 ( <b>B</b> ayerische <b>M</b> otoren <b>W</b> erke AG の略語)
B <u>o</u> nn	[bɔn]	[ボン]	名詞	(都市名) ボン
B <u>r</u> emen	['bre:mən]	[ブレーメン]	名詞	(都市名) ブレーメン
E <u>U</u>	[e:'u:]	[エーウー]	名詞	ヨーロッパ連合 ( <b>E</b> uropäische <b>U</b> nion の略語)
F <u>r</u> ankfurt	['frankfʊrt]	[フランクフルト]	名詞	(都市名) フランクフルト
G <u>r</u> az	[gra:tʃ]	[グラーツ]	名詞	(都市名) グラーツ
G <u>r</u> imm	[grim]	[グリム]	名詞	(人名) グリム
I <u>C</u> E	[itse:'e:]	[イツエーエー]	名詞	ドイツの都市間特急列車 ( <b>I</b> nter <b>C</b> ity <b>E</b> xpress の略語)
V <u>W</u>	[faʊ've:]	[ファオヴェー]	名詞	フォルクスワーゲン ( <b>V</b> olkswagen の略語)
W <u>o</u> lf	[vɔlf]	[ヴォルフ]	名詞	狼

## 1 長母音と短母音

ドイツ語には a, e, i, o, u の5つの母音があります。長く発音される母音は長母音、短く発音される母音は短母音と呼ばれます。

	長母音	短母音
a	[a:] [アー]	[a] [ア]
e	[e:] [エー]	[ɛ] [エ]
i	[i:] [イー]	[ɪ] [イ]
o	[o:] [オー]	[ɔ] [オ]
u	[u:] [ウー]	[ʊ] [ウ]

011

日本語で話すときよりも、意識して口を大きく開けてみる！

## ① 長母音

次のつづりの条件においては、母音は長く発音します。

後ろに続く子音の文字がひとつ

<u>N</u> ame	['nɑ:mə]	[ナーメ]	名前
<u>L</u> eben	['le:bən]	[レーベン]	生命, 生活
<u>O</u> fen	['ɔ:fən]	[オーフェン]	オープン

012

2つの母音の文字が重なる

<u>A</u> a <u>l</u>	['a:l]	[アール]	うなぎ
<u>T</u> ee	[te:]	[テー]	茶
<u>B</u> oo <u>t</u>	[bo:t]	[ボート]	ボート

013

hが母音の後ろに置かれる

<u>B</u> ah <u>n</u>	['bɑ:n]	[バーン]	鉄道
<u>M</u> eh <u>l</u>	[me:l]	[メル]	小麦粉
<u>i</u> hnen	['i:nən]	[イーネン]	(代名詞)彼らに

014

母音の後ろのhは、長母音の目印。発音しないよ！

ßの前に置かれる

<u>M</u> a <u>ß</u>	[ma:s]	[マース]	物差し
<u>F</u> u <u>ß</u>	[fu:s]	[フース]	足

015

## ② 短母音

後ろに子音の文字が2つ以上続く場合には、母音は短く発音します。

同じ文字が連続する

L <u>a</u> mm	[lam]	[ラ <sup>△</sup> ]	子羊
T <u>e</u> nnis	['tenis]	[テニ <sup>△</sup> ]	テニス
W <u>i</u> lle	['vɪlə]	[ヴィレ]	意志

016

異なる子音の文字が連続する

B <u>a</u> nk	[baŋk]	[バン <sup>△</sup> ]	銀行
H <u>e</u> lm	['helm]	[ヘル <sup>△</sup> ]	ヘルメット
H <u>i</u> lfe	['hɪlfə]	[ヒルフェ]	助け, 援助

017

ssの前に置かれる

H <u>a</u> ss	[has]	[ハ <sup>△</sup> ]	憎しみ
N <u>u</u> ss	[nʊs]	[ヌ <sup>△</sup> ]	ナッツ
Fl <u>u</u> ss	[flʊs]	[フル <sup>△</sup> ]	川

同じ[s] [ス]の発音でも、  
ßの前の母音は長母音！

018

### 練習問題 1

019

次の語を発音し、波線部の母音を長く発音するものと、短く発音するものに分けなさい。

- (1) Affe 猿                      (2) Bohne 豆                      (3) Suppe スープ  
(4) Hose ズボン                      (5) Lampe ランプ

🌸 解答は190ページ

## 2 ウムラウト

ウムラウトは、日本語では「変母音」と呼ばれます。**a, o, u**の音が、それぞれ**e**に近い音に変わったものです。a, o, uを発音するときと、eを発音するときの舌の位置に注意してみてください。

**a, o, u**を発音するときは、口の中で舌が後ろに下がるのに対し、**e**を発音するときには、前に出ているでしょう。ウムラウトä, ö, üは、a, o, uと発音するとき口の中で舌を前に移動させ、**a, o, u**の口のかたちで**e**と発音してみるといいでしょう。



ä [ア] の口で [エ]

[ɛ:] [エー]	Käse	['kɛ:zə]	[ケーゼ]	チーズ
[ɛ] [エ]	März	[mɛrtʃ]	[メルツ]	(月名) 3月

020

ö [オ] の口で [エ]

[ø:] [エー]	Öfen	['ø:fən]	[エーフェン]	オープン (複数)
[œ] [エ]	Löffel	['lœfəl]	[レッフェル]	スプーン

021

ü [ウ] の口で [エ]

[y:] [ユー]	Bühne	['by:nə]	[ビューネ]	舞台
[y] [ユ]	Müll	[mʏl]	[ミュル]	ごみ

022

### 3 複母音

2つの異なる母音の文字が連続する複母音では、それぞれ次のような発音になります。つづりが異なっても同じ発音となるものがありますので、注意してください。

023

つづり	発音				
ai	[aj] [アイ]	Mai	[maj]	[マイ]	(月名) 5月
		Mai <sup>n</sup> z	['majntʃ]	[マインツ]	(都市名) マインツ
ei	[aj] [アイ]	Ei	[aj]	[アイ]	卵
		Ar <sup>h</sup> beit	['arbajt]	[アルバイト]	仕事
		We <sup>i</sup> jn	[vajn]	[ヴァイン]	ワイン
ey	[aj] [アイ]	Me <sup>y</sup> sel	['majzəl]	[マイゼル]	(人名) マイゼル
ay	[aj] [アイ]	Bay <sup>e</sup> r	['bajɐ]	[バイアー]	バイエルン (州の名前)
					バイエルンの人

で結ばれている2つの音は一息に発音しよう！

● 日本語の「アルバイト」の語源 Arbeit。ドイツ語では最初の a にアクセントが置かれるので注意！

● ei はよく出てくるつづり！  
[エイ] と読まないように注意！

-er は「母音化する r」を参照！  
(⇒第3課 もうワンステップ！)

つづり	発音				
au	[au] [アオ]	<b>A</b> uge	['aʊgə]	[アオゲ]	目
		<b>Ba</b> um	[baʊm]	[バオム]	木
		<b>bl</b> au	[blaʊ]	[ブラオ]	青い

024

日本語のバームクーヘンは、  
ドイツ語ではバオムクーヘン！

つづり	発音				
eu	[ɔy] [オイ]	<b>he</b> ute	['hɔytə]	[ホイテ]	今日
		<b>ne</b> u	[nɔy]	[ノイ]	新しい
		<b>Be</b> utel	['bɔytəl]	[ポイテル]	袋
äu	[ɔy] [オイ]	<b>Bä</b> ume	['bɔymə]	[ポイメ]	木(複数)

025

ä は e[e] [エ]と同じ音なので、  
äu = eu[ɔy] [オイ]となる！

つづり	発音				
ie	[i:] [イー]	<b>Brie</b> f	['bri:f]	[ブリーフ]	手紙
		<b>Lie</b> be	['li:bə]	[リーベ]	愛
		<b>Zie</b> ge	['tsi:gə]	[ツィーゲ]	ヤギ

026

## 練習問題 2

027

次の語を発音し、波線部の発音が**同じもの**を組み合わせなさい。

- (1) Bau 建築                      (2) Main (川の名前)              (3) Träume 夢 (複数)  
 (4) Preußen (地域名)              (5) Seite ページ                      (6) Pause 休憩

🌸 解答は 190 ページ



## 曖昧母音 e [ə] [ɪ]

アクセントが置かれない e は、ゆっくりとはっきり発音する際には [ə] [ɪ] と発音しますが、そうでない場合には、調音器官である口や舌を緊張させずに [ə] [ɪ] の音を弱めて発音する、あるいは全く発音しないときがあります。

このような母音は曖昧母音と呼ばれ、アクセントが置かれる音節の前後的音節にあります。曖昧母音の発音は、下の発音記号の違いで確認することができます。曖昧母音がマスターできれば、ドイツ語の自然な発音に近づきましょう。

F <u>u</u> nken	['fʊŋkən]	[フンケン]	⇒	['fʊŋkən]	火花 (複数)
H <u>a</u> ken	['ha:kən]	[ハーケン]	⇒	['ha:kən]	鉤
N <u>e</u> bel	['ne:bəl]	[ネーベル]	⇒	['ne:bəl]	霧
H <u>i</u> mmel	['hɪməl]	[ヒンメル]	⇒	['hɪməl]	天国

028

アクセントが置かれる母音とそうでない母音を区別しよう！

特にドイツ語の動詞は、語尾に曖昧母音をもつものが多いので、注意して発音しましょう。

文法編 第1課 動詞の現在人称変化を参照！

b <u>i</u> tten	['bitən]	[ビッテン]	お願いする
l <u>e</u> ben	['le:bən]	[レーベン]	生きている
l <u>i</u> egen	['li:gən]	[リーゲン]	横になっている
l <u>e</u> sen	['le:zən]	[レーゼン]	読む

029

イタリック体 [ə] は曖昧母音！

ただし、次のような動詞の語尾は、はっきり [ən] [エン] と発音するので注意しましょう。

### ◆ m, n, r の後に続く場合

ne <u>m</u> en	['ne:mən]	[ネーメン]	取る
ke <u>n</u> nen	['kenən]	[ケネン]	知っている
h <u>r</u> en	['hø:rən]	[ヘーレン]	聞く、聞こえる

030

### ◆ 母音の後に続く場合

ge <u>e</u> hen	['ge:ən]	[ゲーエン]	行く
fre <u>e</u> uen	['frø:ən]	[フロイエン]	喜ぶ

母音の後ろの h は、長母音の目印。発音しないように！

031

曖昧母音の e [ə] [エ] がある単語には☆をつけています。また曖昧母音は発音記号の中でイタリック体 [ə] になっています。曖昧母音 e [ə] [エ] を入れずに発音したり、e [ə] [エ] を入れてゆっくり発音したり、繰り返し練習してみましょう。

Aal	['a:il]	[アー <sup>ル</sup> ]	名詞	うなぎ
Affe	['afə]	[アッフエ]	名詞	猿
Arbeit	['arbait]	[アルバイト]	名詞	仕事
Auge	['augə]	[アオゲ]	名詞	目
Bahn	['ba:n]	[バー <sup>ン</sup> ]	名詞	鉄道
Bank	[baŋk]	[バンク]	名詞	銀行
Bau	[bau]	[バオ]	名詞	建築
Baum	[baum]	[バオム]	名詞	木
Bäume	[bɔymə]	[ボイメ]	名詞	木(複数)
Bayer	['baɪə]	[バイアー]	名詞	バイエルンの人
☆Beutel	['bɔytəl]	[ポイテ <sup>ル</sup> ]	名詞	袋
☆bitten	['bitən]	[ビッテン]	動詞	頼む
blau	[blau]	[ブラオ]	形容詞	青い
Bohne	['bomə]	[ボーネ]	名詞	豆
Boot	[bo:t]	[ボート]	名詞	ボート
Brief	['bri:f]	[ブリーフ]	名詞	手紙
Bühne	['by:nə]	[ビューネ]	名詞	舞台
Ei	[aj]	[アイ]	名詞	卵
Fluss	[flʊs]	[フルス]	名詞	川
freuen	['frɔyən]	[フロイエン]	動詞	喜ぶ
☆Funken	['fʊŋkən]	[フンケン]	名詞	火花(複数)
Fuß	[fu:s]	[フース]	名詞	足
gehen	['ge:ən]	[ゲーエン]	動詞	行く
☆Haken	['hakən]	[ハーケン]	名詞	鉤
Hass	[has]	[ハス]	名詞	憎しみ
Helm	['helm]	[ヘルム]	名詞	ヘルメット
heute	['hɔytə]	[ホイテ]	副詞	今日
Hilfe	['hɪlfə]	[ヒルフェ]	名詞	助け, 援助
☆Himmel	['himəl]	[ヒンメル]	名詞	天国
hören	['hø:rən]	[ヘーレン]	動詞	聞く, 聞こえる
Hose	['ho:zə]	[ホーゼ]	名詞	ズボン
ihnen	['i:nən]	[イーネン]	代名詞	彼らに

Käse	['kɛ:zə]	【ケーゼ】	名詞	チーズ
kennen	[kɛnən]	【ケネン】	動詞	知っている
Lamm	[lam]	【ラム <sup>Λ</sup> 】	名詞	子羊
Lampe	['lampə]	【ランペ】	名詞	ランプ
☆leben	['le:bən]	【レーベン】	動詞	生きている
☆Leben	['le:bən]	【レーベン】	名詞	生命, 生活
☆lesen	['le:zən]	【レーゼン】	動詞	読む, 読書する
Liebe	['li:bə]	【リーベ】	名詞	愛
☆liegen	['li:gən]	【リーゲン】	動詞	横になっている
☆Löffel	['lœfəl]	【レッフェル <sup>ル</sup> 】	名詞	スプーン
Mai	[maj]	【マイ】	名詞	(月名)5月
Majn	[majn]	【マイン】	名詞	(川の名前)マイン
Majnz	['majnts]	【マインツ <sup>ツ</sup> 】	名詞	(都市名)マインツ
März	['merts]	【メルツ <sup>ツ</sup> 】	名詞	(月名)3月
Maß	[ma:s]	【マー <sup>ス</sup> 】	名詞	物差し
Mehl	[me:l]	【メー <sup>ル</sup> 】	名詞	小麦粉
☆Meysel	['majzəl]	【マイゼル <sup>ル</sup> 】	名詞	(人名)マイゼール
Müll	[myl]	【ミュ <sup>ル</sup> 】	名詞	ごみ
Name	['na:mə]	【ナー <sup>メ</sup> 】	名詞	名前
☆Nebel	['ne:bəl]	【ネー <sup>ベル</sup> 】	名詞	霧
nehmen	[ne:mən]	【ネー <sup>メン</sup> 】	動詞	取る
neu	[noy]	【ノイ】	形容詞	新しい
Nuss	[nʊs]	【ヌ <sup>ス</sup> 】	名詞	ナッツ
☆Ofen	['ɔ:fən]	【オー <sup>フェン</sup> 】	名詞	オーブン
☆Öfen	['ø:fən]	【エー <sup>フェン</sup> 】	名詞	オーブン(複数)
Pause	['paʊzə]	【パオ <sup>ゼ</sup> 】	名詞	休憩
☆Preußen	['prɔysən]	【プロイ <sup>セン</sup> 】	名詞	(地域名)プロイセン
Seite	['zajtə]	【ザイ <sup>テ</sup> 】	名詞	ページ
Suppe	['zʊpə]	【ズッ <sup>ペ</sup> 】	名詞	スープ
Tee	[te:]	【テー】	名詞	茶
Tennis	['tenɪs]	【テニ <sup>ス</sup> 】	名詞	テニス
Träume	['trɔymə]	【トロイ <sup>メ</sup> 】	名詞	夢(複数)
Wein	[vajn]	【ヴァイ <sup>ン</sup> 】	名詞	ワイン
Wille	['vilə]	【ヴィ <sup>レ</sup> 】	名詞	意志
Ziege	['tʃi:gə]	【ツィー <sup>ゲ</sup> 】	名詞	ヤギ

快速マスター  
ドイツ語

文法編

# 1 基本的な文を作る

## ①主語を決める

ドイツ語の文を作るときには、まず主語を決めなければなりません。主語は、**3つの人称**（1人称、2人称、3人称）と**2つの数**（単数、複数）で区分されます。

	単数		複数	
1人称	私	ich	私たち	wir
2人称	君	du	君たち	ihr
3人称	彼	er	彼ら/それら	sie
	彼女	sie		
	それ	es		

082

## ②動詞のかたちを変化させる

主語が決まったら動詞のかたちを変化させます。ドイツ語の動詞は**語幹**と**語尾**の2つの部分からなります。文を作るときには、語尾を変化させます。

lern | en  
学ぶ

lern-	+	-en
語幹	+	語尾

変化させる前の動詞は**不定詞**、主語の人称と数に応じて変化した動詞は**定動詞**と呼ばれます。

それぞれの動詞のかたちを不定形、定形と呼ぶこともある。

こうした動詞のかたちの変化を**動詞の人称変化**と呼びます。また現在の事柄を表現する場合の変化を**動詞の現在人称変化**と呼びます。まずは基本的な動詞の人称変化形をマスターしましょう。

				語尾
単数	1人称	ich	lerne	-e
	2人称	du	lernst	-st
	3人称	er/sie/es	lernt	-t
複数	1人称	wir	lernen	-en
	2人称	ihr	lernt	-t
	3人称	sie	lernen	-en

083

- 語尾を上から読むとエストテンになる！
- 語尾が -en になる場合は不定詞と同じかたち！
- 3人称の主語は er, sie, es などの代名詞だけでなく、人や物が主語になることもある！

### ③定動詞は 2 番目に置く

文の最初は大文字書きで始めるのは英語と同じです。語順は、基本的な文の場合、**定動詞を 2 番目に置きます。文を作る語や句のことを文成分と呼びますが、定動詞は常に 2 つ目の文成分となります。**

文成分

1	2	3	
Ich	lerne	Deutsch.	私はドイツ語を学びます。
Du	lernst	Deutsch.	君はドイツ語を学びます。
Er	lernt	Deutsch.	彼はドイツ語を学びます。
Wir	lernen	Deutsch.	私たちはドイツ語を学びます。
Ihr	lernt	Deutsch.	君たちはドイツ語を学びます。
Sie	lernen	Deutsch.	彼らはドイツ語を学びます。

084

定動詞を 2 番目に置く規則さえ守れば、あとの語順は比較的自由です。ニュアンスは異なりますが、次のような語順に言い換えることもできます。

文成分

1	2	3	
Deutsch	lerne	ich.	ドイツ語を私は学びます。

英語の I と違って文の中では ich は小文字書き！

085

### 練習問題 1

それぞれの動詞を人称変化させて、( )の中に入れなさい。

- (1) spielen 遊ぶ Du ( ) Tennis. 君はテニスをします。
- (2) arbeiten 働く Ihr ( ) fleißig. 君たちは一生懸命働きます。
- (3) heißen ~という名前である Ich ( ) Eri. 私はエリといいます。
- (4) lieben 好む Anna ( ) Marmelade. アンナはジャムが好きです。
- (5) sitzen 座っている Hier ( ) wir. ここに私たちは座っています。

🌸 解答は 191 ページ



### 解答のヒント

- (1) spielen は英語の play にあたる動詞です。テニスやサッカーなどの競技名と一緒に「(スポーツ競技などを)する」という意味や「(楽器などを)演奏する」という意味をあらわします。
- (2) arbeiten は日本語のアルバイトの語源ですが、意味は異なります。「勉強する」や「仕事をする」といった意味をあらわします。語幹は arbeit- となりますので、**語尾 -t, -st をつけるときには、間に e を入れましょう。**\*arbeitt では発音できません



んね。語幹が-tや-dで終わる **warten** (待つ) や **reden** (話す) といった動詞も du **wartest**, er **wartet**, ihr **wartet** となります。

- (3) heißen は名前などを伝えるときに使う動詞です。語幹が **-s**, **-ß**, **-tz** で終わる動詞 **reisen** (旅行する), **heißen** (~という名前である), **sitzen** (座っている) は, du が主語のときには du **reist**, du **heißt**, du **sitzt** となります。
- (5) wir が主語のとき定動詞は, 不定詞と同じかたちです。

## 2 疑問文

### ①動詞を1番目に置く

「はい」, 「いいえ」の答えを尋ねる疑問文は, **定動詞を文の1番目に置きます**。「はい」の場合には **ja**, 「いいえ」の場合には **nein** で答えましょう。

「はい」, 「いいえ」の答えを尋ねる疑問文は決定疑問文と呼ばれる!

087

文成分

1	2	3	
Lernst	du	Deutsch?	— Ja, ich lerne Deutsch.
君は	ドイツ語を	学んでいますか。	— はい, 私はドイツ語を学んでいます。
Lernt	Takashi	Deutsch?	— Nein, er lernt Spanisch.
たかしは	ドイツ語を	学んでいますか。	— いいえ, 彼はスペイン語を学んでいます。

「たかし」は「彼」なので er を使って答えましょう!

### ②疑問詞があれば動詞の前に置く

具体的に何かを尋ねるときには, 疑問詞を使いましょう。**疑問詞は文の1番目に置きます**ので, 定動詞は2番目になります。

疑問詞を使った疑問文は, 補足疑問文と呼ばれる!

088

文成分

1	2	3	
Was	lernst	du?	— Ich lerne Deutsch.
君は何を	学んでいますか。		— 私はドイツ語を学んでいます。
Wer	lernt	Spanisch?	— Takashi lernt Spanisch.
誰が	スペイン語を	学んでいますか。	— たかしがスペイン語を学んでいます。

日常的によく使う疑問詞には次のような語があります。

何	was
誰	wer
いつ	wann
どこ	wo
なぜ	warum
どのように	wie

089

### ★ 初対面の人に du はとっても失礼！

英語では2人称はすべて代名詞 you ですが、ドイツ語では親しい間柄とそうではない間柄で代名詞を使い分けます。親しい間柄では、du (単数)、ihr (複数) となりますが、初対面の人やあまり親しい間柄ではない人に対しては、代名詞 Sie (単数、複数) を使いましょう。この代名詞は、文の始まりはもちろん、文中で使うときにも大文字書きにして区別します。人称変化のかたちは、3人称複数 sie と同じかたちになります。

090

Lernen Sie Deutsch? — Ja, ich lerne Deutsch.

あなたはドイツ語を学んでいますか。 — はい、私はドイツ語を学んでいます。

Lernen Anna und Paul Spanisch? — Nein, sie lernen Japanisch.

アンナとパウルはスペイン語を学んでいますか。 — いいえ、彼らは日本語を学んでいます。

du と ihr は親称、Sie は敬称と呼ばれます。子供や学生たちの間では、初対面でも du を使って話をすることがありますが、お店の店員さんやまだ知り合っていない人には Sie を使って話しかけましょう。「いつ du と呼び合えるか」は個人の感覚や世代、その人の出身地にもよるでしょうから、くれぐれも慎重に。

### 3 不規則な変化をする動詞

#### ① 不規則な人称変化をする動詞

主語が2人称と3人称の単数のときに、**語幹にある母音（幹母音）**が**変化する動詞**があります。母音変化は次の4つの変化型があります。

e → i 型	essen 食べる		
	単数	1人称	ich esse
		2人称	du <b>isst</b>
		3人称	er/sie/es <b>isst</b>
	複数	1人称	wir essen
		2人称	ihr esst
		3人称	sie essen
敬称	2人称	Sie essen	
e → ie 型	sehen 見る		
	単数	1人称	ich sehe
		2人称	du <b>sieht</b>
		3人称	er/sie/es <b>sieht</b>
	複数	1人称	wir sehen
		2人称	ihr seht
		3人称	sie sehen
敬称	2人称	Sie sehen	
a → ä 型	fahren (乗り物で) 行く		
	単数	1人称	ich fahre
		2人称	du <b>fährst</b>
		3人称	er/sie/es <b>fährt</b>
	複数	1人称	wir fahren
		2人称	ihr fahrt
		3人称	sie fahren
敬称	2人称	Sie fahren	
o → ö 型	stoßen 突く		
	単数	1人称	ich stoße
		2人称	du <b>stößt</b>
		3人称	er/sie/es <b>stößt</b>
	複数	1人称	wir stoßen
		2人称	ihr stoßt
		3人称	sie stoßen
敬称	2人称	Sie stoßen	

091

母音が変わるのは単数  
2人称と3人称だけ！

こうした不規則な人称変化をする動詞を**強変化動詞**と呼びます。この変化型以外にも次のような変化をする動詞があります。日常的にとてもよく使う動詞なので、マスターしましょう。

強変化動詞の反対は弱変化動詞！

			nehmen 取る	wissen 知っている
単数	1人称	ich	nehme	weiß
	2人称	du	nimmst	weißt
	3人称	er/sie/es	nimmt	weiß
複数	1人称	wir	nehmen	wissen
	2人称	ihr	nehmt	wisst
	3人称	sie	nehmen	wissen
敬称	2人称	Sie	nehmen	wissen

092

その他の不規則動詞も一覧表で確認しよう！

## ②重要な動詞はマスターしよう

英語の **be 動詞** にあたるドイツ語の動詞は **sein** (～である) です。sein と同じくらい重要な動詞は **haben** (～を持っている) ですが、これは英語の **have** にあたります。これらは助動詞としても使われることがある重要な動詞です。また同じく助動詞として使われることが多い動詞 **werden** (～になる) も重要な動詞で、不規則な変化をします。

			sein	haben	werden
単数	1人称	ich	bin	habe	werde
	2人称	du	bist	hast	wirst
	3人称	er/sie/es	ist	hat	wird
複数	1人称	wir	sind	haben	werden
	2人称	ihr	seid	habt	werdet
	3人称	sie	sind	haben	werden
敬称	2人称	Sie	sind	haben	werden

093

それぞれの動詞を人称変化させて、( )の中に入れなさい。

- (1) sprechen 話す ( ) du Japanisch? — Ja, ich ( ) Japanisch.  
君は日本語を話しますか。 — はい、私は日本語を話します。
- (2) lesen 読む Anna ( ) gern. アンナは読書することが好きです。
- (3) laufen 走る Paul ( ) gern. パウルは走るが好きです。
- (4) schlafen 寝る Du ( ) immer. 君はいつも寝ています。
- (5) haben ( ) du Geld? — Ja, ich ( ) Geld.  
～を持っている 君はお金を持っていますか。 — はい、私はお金を持っています。
- (6) sein ～である Wo ( ) du denn jetzt?  
君はいったいどこにいますか。
- (7) nehmen 取る Was ( ) Sie? 何になさいますか。

🌸 解答は 191 ページ



### 解答のヒント

- (1) **sprechen** は **e → i** 型の強変化動詞です。
- (2) 副詞 **gern** は動詞と一緒に使うことで「～することが好きだ」という意味になります。好みを伝えるときに便利な表現です。
- (4) **immer** は「いつも」という意味をあらわす副詞です。
- (6) **denn** は疑問文の中で「いったいぜんたい」という話し手の気持ちをあらわします。
- (7) レストランなどで店員さんが注文を取るときの表現です。

### 単語を復習しよう!

arbeiten	動詞	働く
denn	副詞	(話者の気持ちをあらわして) いったいぜんたい
Deutsch	名詞	(言語名) ドイツ語
du	代名詞	君
er	代名詞	彼
es	代名詞	それ
essen	動詞	～を食べる
fahren	動詞	(乗り物で) 行く
fleißig	副詞	一生懸命に、勤勉に
Geld	名詞	お金
gern	副詞	好んで(動詞と共に: ～することが好きだ)
haben	動詞	～を持っている(英語の have にあたる)
heißen	動詞	～という名前である

hier	副詞	ここ
ich	代名詞	私
ihr	代名詞	君たち
immer	副詞	いつも
ja	副詞	はい
Japanisch	名詞	(言語名) 日本語
laufen	動詞	走る
lernen	動詞	～を学ぶ
lieben	動詞	～を好む
Marmelade	名詞	ジャム
nein	副詞	いいえ
reden	動詞	話す
reisen	動詞	旅行する
schlafen	動詞	寝る
sehen	動詞	～を見る
sein	動詞	～である (英語の be 動詞にあたる)
Sie	代名詞	あなた, あなた方
sie	代名詞	彼ら/それら
sitzen	動詞	座っている
Spanisch	名詞	(言語名) スペイン語
spielen	動詞	遊ぶ, (スポーツ競技などを) する, (楽器などを) 演奏する
sprechen	動詞	～を話す
stoßen	動詞	突く
und	接続詞	～と～, そして
wann	疑問副詞	いつ
warten	動詞	待つ
warum	疑問副詞	なぜ
was	疑問副詞	何
wer	疑問副詞	誰
werden	動詞	～になる
wie	疑問代名詞	どのように
wir	代名詞	私たち
wissen	動詞	～を知っている
wo	疑問代名詞	どこ

# 1 名詞の性

## ①名詞の3つの性

ドイツ語の名詞には**3つの文法上の性**があり、それぞれ**男性名詞**、**女性名詞**、**中性名詞**と呼ばれます。

男性名詞	女性名詞	中性名詞
Vater 父	Mutter 母	Kind 子供
Mann 男性	Frau 女性	Baby 赤ちゃん

3人称単数の人称代名詞にはer(男性名詞)、sie(女性名詞)、es(中性名詞)があり、この3種類は名詞の3つの性に対応する！

## ②名詞の性を判断する？

Mann(男性) = 男性名詞, Frau(女性) = 女性名詞といったように、名詞があらわす人など自然の性と一致する場合を除いては、それぞれの名詞が意味する物や事柄と文法上の性との間には関係性がありません。**名詞の性は多くの場合、辞書で確認しなければなりません。**

それぞれの名詞には次のような特徴があります。

◆ **季節や月・曜日、自然現象**をあらわす名詞は男性名詞である。

季節

Frühling 春    Sommer 夏    Herbst 秋    Winter 冬

月

Januar 1月    Februar 2月    März 3月    April 4月  
 Mai 5月    Juni 6月    Juli 7月    August 8月  
 September 9月    Oktober 10月    November 11月    Dezember 12月

曜日

Montag 月曜日    Dienstag 火曜日    Mittwoch 水曜日    Donnerstag 木曜日  
 Freitag 金曜日    Samstag 土曜日    Sonntag 日曜日

ドイツ北部と中部では、土曜日はSonnabendが使われることもある！

自然現象

Regen 雨    Schnee 雪    Donner 雷    Wind 風

100

◆ **植物名**は女性名詞であることが多い。

Rose バラ    Tulpe チューリップ    Tanne もみ

101

◆ **小さいもの**は中性名詞。

Baby 赤ちゃん    Kind 子供

102

◆ **名詞化した不定詞**は中性名詞。

Essen 食事 (<essen ~を食べる)  
Lesen 読書 (<lesen ~を読む, 読書する)

103

◆ **語尾のかたち**で判断できる名詞もある。

男性名詞

**-er, -ler, -ner**  
Lehrer 男性の教師    Apotheker 男性の薬剤師  
Künstler 男性の芸術家    Kellner 男性の給仕, ウェイター  
**-ismus**  
Realismus 現実主義    Sozialismus 社会主義

104

女性名詞

**-in**  
Lehrerin 女性の教師    Apothekerin 女性の薬剤師  
Künstlerin 女性の芸術家    Kellnerin 女性の給仕, ウェイトレス  
**-ei, -heit, -keit, -ung, -schaft**  
Bäckerei パン屋    Gesundheit 健康  
Möglichkeit 可能なこと    Wohnung 住居    Landschaft 景色  
**-e**で終わる多くの名詞  
Liebe 愛    Straße 道路, 通り

同じ職業の人でも男性が女性かで、名詞のかたちが変わる！

105

中性名詞

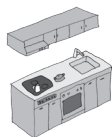
**-chen**  
Mädchen 少女    Märchen 童話

106



## 練習問題 1

次の名詞を 3 つの性に分けなさい。



Küche  
台所



Auto  
車



Lampe  
ランプ



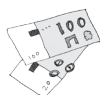
Tasche  
かばん



Koffer  
旅行かばん



Zeitung  
新聞



Geld  
お金



Sonne  
太陽



Rasierer  
ひげそり



Taxi  
タクシー

📖 解答は 191 ページ

## 2 名詞の複数形

名詞の複数形には主として5つのかたちがあります。さらに幹母音が変音できる母音 (a, o, u, au) である場合には、母音を変化 (ウムラウト) させるものもあります。

	単数形	複数形
語形変化なし (母音に変化する)	Zimmer	Zimmer 部屋
	Vogel	Vögel 鳥
語尾 -e をつける (母音に変化する)	Tag	Tage 日
	Nacht	Nächte 夜
語尾 -er をつける (母音に変化する)	Kind	Kinder 子供たち
	Haus	Häuser 家
語尾 -n または -en をつける	Hose	Hosen ズボン
	Ohr	Ohren 耳
語尾 -s がつく	Auto	Autos 車

📖 107

語幹の母音の変化型

a → ä, o → ö, u → ü, au → äu

◆ その他の複数形

	単数形	複数形
-in で終わる女性名詞	Studentin 女子学生	Studentinnen
-um で終わる中性名詞	Museum 博物館	Museen
-a で終わる名詞	Thema 主題	Themen

108

## 3 冠詞と格変化

名詞の性は冠詞によって明示されます。冠詞には**定冠詞**と**不定冠詞**の2つの種類があります。ただし不定冠詞には「ひとつの」という意味が含まれているため複数形には不定冠詞がありません。

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数
定冠詞	der Mann	die Frau	das Kind	die Kinder
不定冠詞	ein Mann	eine Frau	ein Kind	Kinder

109

名詞の内容が**会話の状況の中でまだ知られておらず**、これから話題になる名詞の前には**不定冠詞**が置かれます。それに対して、名詞の内容が**会話の状況の中ですでに知られている場合には定冠詞**を名詞の前に置きます。

Ein Mann kommt.      ある男性が来ます。(あの男性は…)  
Der Mann kommt.      (さっき話題になった)あの男性が来ます。

110

### 冠詞は変化する

名詞は文の中では主語となったり、目的語となったりします。文の中でのこうした役割は、**格**によってあらわされます。ドイツ語の名詞には**4つの格**があり、それぞれ**冠詞などのかたちを変化させる**ことによって区別されます。この変化は**名詞の格変化**と呼ばれます。

Der Zug kommt.      列車(=主語)が来ます。  
Ich nehme den Zug.      私はその列車(=目的語)を利用します。

111

4つの格はそれぞれ**1格**、**2格**、**3格**、**4格**と呼ばれます。**1格は主語**となる場合、**3格は英語の間接目的語**、**4格は直接目的語**となる場合とまずは理解するとよいでしょう。2格は、現代のドイツ語においては、目的語としてはほとんど使われなくなっています。

◆定冠詞の格変化

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数
1格	der Mann	die Frau	das Kind	die Kinder
2格	des Mann(e)s	der Frau	des Kind(e)s	der Kinder
3格	dem Mann	der Frau	dem Kind	den Kindern
4格	den Mann	die Frau	das Kind	die Kinder

112

- 男性名詞と中性名詞の2格は名詞に語尾-esまたは-sをつける!
- 複数の3格では、名詞に語尾-enまたは-nをつける!
- 最初は繰り返し音読してマスターしよう!

◆不定冠詞の格変化

	男性名詞	女性名詞	中性名詞
1格	ein■ Mann	eine Frau	ein■ Kind
2格	eines Mann(e)s	einer Frau	eines Kind(e)s
3格	einem Mann	einer Frau	einem Kind
4格	einen Mann	eine Frau	ein■ Kind

113

■ = 語尾がないかたちは男性1格と中性の1・4格!

文の中でどの格の目的語が使われるかは動詞によって決まっています。例えば、helfen (～を手伝う) は3格の目的語と、nehmen (～を取る) は4格の目的語と一緒に使います。

114

Ich helfe **einer** Kollegin. 私は(ある)1人の女性の同僚を手伝います。  
女性・3格

Ich nehme **eine** Tablette. 私は1錠の薬を飲みます。  
女性・4格

日本語訳では同じ「を」となってしまうことに注意!

2格は他の名詞の後ろに置いて、その持ち主などをあらわします。

115

Die Tasche **des** Mannes liegt hier. あの男性のかばんがここに 있습니다。

↑ かばん 男性の  
男性・2格

男性名詞の2格なので語尾-esをつけることを忘れない!

2格は前に置かれている名詞と共に文の中でひとつの文成分を作ります。この文では、「あの男性のかばん」が主語となりますので、その後には2つ目の文成分である動詞が置かれます。

文成分 1 2  
(Die Tasche des Mannes) liegt hier.

★ 辞書はとっても便利！

辞書で名詞を調べると、辞書によって書き方は異なりますが、通常は**文法上の性と単数 2 格形**そして**複数形**が記されています。

Arzt	der	男性	-es/Ärzte	医者
	定冠詞	文法上の性	2 格形/複数形	意味

また動詞の項目では、**どの格の目的語と使われるのか**が記されています。例えば、動詞 geben（渡す、差し出す）を辞書で引くと次のように記されています。

geben	他	3 格 + 4 格	( $\sim^3$ に $\sim^4$ を) 渡す, 差し出す
-------	---	-----------	-----------------------------------

ここでは「geben は他動詞で、3 格と 4 格目的語と共に「 $\sim^3$  に  $\sim^4$  を渡す」という意味をあらわす」ということが説明されています。

動詞がこのように特定の格を目的語とすることを**動詞の格支配**と呼びます。


2 格支配の動詞	bedürfen	$\sim^2$ を必要とする	116
3 格支配の動詞	helfen	$\sim^3$ を手伝う	
	gefallen	$\sim^3$ の気に入る	
4 格支配の動詞	haben	$\sim^4$ を持っている	
	hören	$\sim^4$ を耳にする, $\sim^4$ が聞こえる	
	nehmen	$\sim^4$ を取る	
	kennen	$\sim^4$ を知っている	
3 格・4 格支配の動詞	bringen	$\sim^3$ のところに $\sim^4$ を持ってくる	
	geben	$\sim^3$ に $\sim^4$ を渡す, 差し出す	
	schenken	$\sim^3$ に $\sim^4$ を贈る	
4 格・4 格支配の動詞	nennen	$\sim^4$ を $\sim^4$ と呼ぶ	
	lehren	$\sim^4$ に $\sim^4$ を教える	

他動詞は 4 格を目的語とする動詞、それ以外は自動詞！

辞書には語の意味の他にいろいろと書かれている。じっくり読むこと！

( )の中に入れる適当なものを選びなさい。

- (1) Ich brauche ( ) Auto. (中性名詞) 私は車を必要としています。  
1. ein 2. eines 3. eine 4. einem
- (2) Trägst du ( ) Tasche? (女性名詞) 君はあのかばんを持っていますか。  
1. der 2. die 3. das 4. den
- (3) Hält hier ( ) Bus? (男性名詞) あのバスはここに停まりますか。  
1. der 2. die 3. das 4. den
- (4) Haben Sie ( ) Stadtplan? (男性名詞) あなたは地図を持っていますか。  
1. ein 2. eine 3. einen 4. einem
- (5) Heute packe ich ( ) Koffer. (複数) 今日、私は荷造りをします。  
1. der 2. die 3. den 4. das

 解答は 192 ページ



### 解答のヒント

- (1) brauchen は「 $\sim^4$ を必要とする」という 4 格支配の動詞です。
- (2) tragen は「(荷物など)  $\sim^4$ を持つ」という意味の 4 格支配の動詞です。他に、eine Brille tragen (眼鏡をかける) といったように「(衣類など)  $\sim^4$ を身につける」という意味もあります。
- (3) この場合の halten は自動詞で「(車など)  $\sim^1$ が止まる」という意味をあらわします。
- (4) Stadtplan は、**2つの名詞 Stadt (都市) と Plan (地図) からなる複合名詞です。複合名詞は、語の最後にある名詞の性となります**から、Stadt は女性名詞ですが、Stadtplan は男性名詞です。
- (5) packen は「(かばんなど)  $\sim^4$ に荷物を詰める」という意味をあらわします。ここでは Koffer の複数形を 4 格目的語とする慣用的な表現です。Koffer は男性名詞で、複数形もかたちが変化しません。



## 男性弱変化名詞

男性名詞の中で、**単数 1 格以外すべて語尾 -(e)n をつける**ものがあります。このような格変化をする男性名詞は、**男性弱変化名詞**と呼ばれます。男性弱変化名詞には次のようなものがあります。

### ◆ 特定の語尾で終わる男性名詞

🔍 118

-ent	Student 学生	Präsident 大統領	
-ant	Praktikant 実習生	Musikant 楽士	
-ist	Polizist 警官	Sozialist 社会主義者	Jurist 法律家
-oge	Biologe 生物学者	Geologe 地質学者	Soziologe 社会学者
-at	Demokrat 民主主義者	Diplomat 外交官	Soldat 兵士

### ◆ 国籍であらわされる男性

🔍 119

Franzose フランス人	Pole ポーランド人	Tscheche チェコ人	
Grieche ギリシア人	Türke トルコ人	Russe ロシア人	など

### ◆ その他

🔍 120

Bauer 農民	Junge 若者, 少年	Kollege 同僚	Mensch 人間	Affe 猿
----------	--------------	------------	-----------	--------

### ◆ 語尾 -n がつく男性弱変化名詞

🔍 121

		Kollege 男性の同僚	Löwe ライオン
単数	1 格	der Kollege	der Löwe
	2 格	des Kollegen	des Löwen
	3 格	dem Kollegen	dem Löwen
	4 格	den Kollegen	den Löwen
複数	1 格	die Kollegen	die Löwen
	2 格	der Kollegen	der Löwen
	3 格	den Kollegen	den Löwen
	4 格	die Kollegen	die Löwen

◆ 語尾 -en がつく男性弱変化名詞

		Student 男子学生	Mensch 人間
単数	1 格	der Student	der Mensch
	2 格	des Student <b>en</b>	des Mensch <b>en</b>
	3 格	dem Student <b>en</b>	dem Mensch <b>en</b>
	4 格	den Student <b>en</b>	den Mensch <b>en</b>
複数	1 格	die Student <b>en</b>	die Mensch <b>en</b>
	2 格	der Student <b>en</b>	der Mensch <b>en</b>
	3 格	den Student <b>en</b>	den Mensch <b>en</b>
	4 格	die Student <b>en</b>	die Mensch <b>en</b>

122

男性弱変化名詞を辞書で引くと 2 格形と複数形としてそれぞれ、**-n** または **-en** の語尾が記述されています。

他にも特殊な格変化をする名詞があります。

		Herr 紳士, 主人	Name 名前	Herz 心, 心臓
単数	1 格	der Herr	der Name	das Herz
	2 格	des Herr <b>n</b>	des Nam <b>ens</b>	des Herz <b>ens</b>
	3 格	dem Herr <b>n</b>	dem Nam <b>en</b>	dem Herz <b>en</b>
	4 格	den Herr <b>n</b>	den Nam <b>en</b>	das Herz
複数	1 格	die Her <b>ren</b>	die Nam <b>en</b>	die Herz <b>en</b>
	2 格	der Her <b>ren</b>	der Nam <b>en</b>	der Herz <b>en</b>
	3 格	den Her <b>ren</b>	den Nam <b>en</b>	den Herz <b>en</b>
	4 格	die Her <b>ren</b>	die Nam <b>en</b>	die Herz <b>en</b>

123

Herz は中性名詞！

同じく、それぞれ辞書には、次のように記述されています。

Herr	男性名詞	-n/-en
Name	男性名詞	-ns/-n
Herz	中性名詞	-ens/-en

辞書はよく読む！

ここからは、名詞は冠詞と一緒に、  
動詞は支配する格と一緒にマスター！

der Apotheker	男性名詞	男性の薬剤師
die Apothekerin	女性名詞	女性の薬剤師
der April	男性名詞	4月
der Arzt	男性名詞	医者
der August	男性名詞	8月
das Auto	中性名詞	車
der Bauer	男性名詞	男性の農民
bedürfen	動詞	～ <sup>2</sup> を必要とする
der Biologe	男性名詞	男性の生物学者
brauchen	動詞	～ <sup>4</sup> を必要とする
bringen	動詞	～ <sup>3</sup> のところに～ <sup>4</sup> を持ってくる
der Demokrat	男性名詞	男性の民主主義者
der Dezember	男性名詞	12月
der Dienstag	男性名詞	火曜日
der Diplomat	男性名詞	男性の外交官
der Donner	男性名詞	雷
der Donnerstag	男性名詞	木曜日
das Essen	中性名詞	食事
der Februar	男性名詞	2月
der Franzose	男性名詞	男性のフランス人
die Frau	女性名詞	女性
der Freitag	男性名詞	金曜日
der Frühling	男性名詞	春
geben	動詞	～ <sup>3</sup> に～ <sup>4</sup> を渡す、差し出す
gefallen	動詞	～ <sup>3</sup> の気に入る
der Geologe	男性名詞	男性の地質学者
die Gesundheit	女性名詞	健康
halten	動詞	立ち止まる
helfen	動詞	～ <sup>3</sup> を手伝う
der Herbst	男性名詞	秋
der Herr	男性名詞	紳士、主人
das Herz	中性名詞	心、心臓
der Januar	男性名詞	1月
der Juli	男性名詞	7月
der Juni	男性名詞	6月
der Jurist	男性名詞	法律家
der Kellner	男性名詞	男性の給仕、ウェイター
die Kellnerin	女性名詞	女性の給仕、ウェイトレス
kennen	動詞	～ <sup>4</sup> を知っている
der Kollege	男性名詞	男性の同僚



die Kollegin	女性名詞	女性の同僚
kommen	動詞	来る
der Künstler	男性名詞	男性の芸術家
die Künstlerin	女性名詞	女性の芸術家
die Landschaft	女性名詞	景色
lehren	動詞	～ <sup>4</sup> に～ <sup>4</sup> を教える
die Lehrerin	女性名詞	女性の教師
das Lesen	中性名詞	読書
liegen	動詞	(場所に)ある
der Löwe	男性名詞	ライオン
der Mann	男性名詞	男性
das Märchen	中性名詞	童話
der Mittwoch	男性名詞	水曜日
die Möglichkeit	女性名詞	可能なこと
der Montag	男性名詞	月曜日
der Musikant	男性名詞	男性の楽士
die Mutter	女性名詞	母
nehmen	動詞	(乗り物)～ <sup>4</sup> を利用する, (薬など)～ <sup>4</sup> を飲む
nennen	動詞	～ <sup>4</sup> を～ <sup>4</sup> と呼ぶ
der November	男性名詞	11月
der Oktober	男性名詞	10月
packen	動詞	～ <sup>4</sup> を詰める (die Koffer packen 荷造りをする)
der Plan	男性名詞	地図
der Pole	男性名詞	男性のポーランド人
der Praktikant	男性名詞	男性の実習生
der Präsident	男性名詞	男性の大統領
der Rasierer	男性名詞	ひげそり
der Realismus	男性名詞	現実主義
der Regen	男性名詞	雨
die Rose	女性名詞	バラ
der Russe	男性名詞	男性のロシア人
der Samstag	男性名詞	土曜日
schenken	動詞	～ <sup>3</sup> に～ <sup>4</sup> を贈る
der Schnee	男性名詞	雪
der September	男性名詞	9月
der Soldat	男性名詞	男性の兵士
der Sommer	男性名詞	夏
der Sonnabend	男性名詞	土曜日 (主に北ドイツで)
der Sonntag	男性名詞	日曜日
der Sozialismus	男性名詞	社会主義
der Sozialist	男性名詞	男性の社会主義者
der Soziologe	男性名詞	男性の社会学者

der Stadtplan	男性名詞	(都市の) 地図
die Straße	女性名詞	道路, 通り
die Studentin	女性名詞	女子学生
die Tablette	女性名詞	錠剤
der Tag	男性名詞	(年月日の) 日, (午前 0 時から午後 12 時までの) 日
die Tanne	女性名詞	もみ
die Tasche	女性名詞	かばん
das Taxi	中性名詞	タクシー
das Thema	中性名詞	主題, テーマ
tragen	動詞	(荷物など) ~ <sup>4</sup> を持つ, (衣類など) ~ <sup>4</sup> を身につける
der Tscheche	男性名詞	男性のチェコ人
die Tulpe	女性名詞	チューリップ
der Türke	男性名詞	男性のトルコ人
der Vater	男性名詞	父
der Vogel	男性名詞	鳥
der Wind	男性名詞	風
der Winter	男性名詞	冬
die Wohnung	女性名詞	住居
das Zimmer	中性名詞	部屋

快速マスター  
ドイツ語

会話表現編

1 おはようございます。

460

Guten Morgen!

「グーテン モルゲン」 ☆午前中

Morgen!

「モルゲン」 ☆親しい間柄で。

- 発音カナ太字は強く読み、小さい文字は短く読みましょう。
- [ ]の中の語は、口語では省略されることが多い語です。

2 こんにちは。

461

Guten Tag!

「グーテン タグ」

Grüß Gott!

「グリュース ゴット」 ☆ドイツ南部とオーストリアで。

Grüezi!

「グリュエーツィ」 ☆スイスで。1日を通して使える。

Hallo!

「ハロー」 ☆親しい間柄で。  
Hallo, guten Tag! でもよい。  
ハロー グーテン タグ

3 こんにちは。

462

Guten Abend!

「グーテン アーベント」

'n Abend!

「ナーベント」 ☆親しい間柄で。

- ★親しい間柄で使われる挨拶表現には地域に特有なものがある。  
ドイツ南部・オーストリア

Servus!

「ゼルヴ」

ハンブルクを中心にしたドイツ北部

Moin!

「モイン」

4 元気ですか。

463

Wie geht es dir?

「ヴァー ゲート エス ディアー」

- ☆英語の How are you? と同じ。du の間柄で。(Sie に対して) Wie geht es Ihnen?

「ヴァー ゲート エス イーネン」

4-a とても元気です。ありがとう。

Sehr gut, danke.

「ゼーア グート ダンケ」

4-b 元気です。ありがとう。

Gut, danke.

「グート ダンケ」

4-c まずまずです。

Es geht so.

「エス ゲート ソー」

4-d あまり元気ではありません。

Ach, nicht so gut.

「アハ ニヒト ソー グート」

4.e ひどく調子が悪いです。

Sehr schlecht.

ゼーア シュレヒト

5 あなたはどうですか。

464

Und dir?

ウント ティーア

☆ du の間柄で。

(Sie に対して)

Und Ihnen?

ウント イーネン



6 ご家族は元気ですか。

465

Wie geht es deiner Familie?

ヴィー ゲート エス ダイナー ファミリーエ

☆ du の間柄で。様子を尋ねたい人を3格で表現する。

(Sie の間柄の場合)

あなたのご家族はお元気ですか。

Wie geht es Ihrer Familie?

ヴィー ゲート エス イーラー ファミリーエ

(du の間柄の場合)

君の奥様は元気ですか。

Wie geht es deiner Frau?

ヴィー ゲート エス ダイナー フラウ

(Sie の間柄の場合)

あなたの旦那様は元気ですか。

Wie geht es Ihrem Mann?

ヴィー ゲート エス イーレト マン



7 お久しぶりです。

466

Wir haben uns schon lange nicht gesehen.

ヴィーア ハーベン ウンズ ショーン ランゲ ニヒト ゲゼーエン

☆「私たちは長らく会って  
いなかった」の意味。

8 ようこそ。

467

Willkommen!

ヴィルコメン

☆場所をあらわす語句と一緒に「(場所に) ようこそ」。

私たちのところにようこそ!

Willkommen bei uns!

ヴィルコメン バイ ウンズ

日本にようこそ!

Willkommen in Japan!

ヴィルコメン イン ヤーパン

9 さようなら。

468

Auf Wiedersehen!

アオフ ヴィーダーゼーエン

☆お店などの店員さんなど Sie の間柄で。

Auf Wiedersehen!

アオフ ヴィーダーシャオエン

☆ドイツ南部とオーストリアで。

## 10 バイバイ!

469

Tschüss!

「チュース

Tschüs!

「チュース

Tschau!

「チャオ

Servus!

「セルヴス

☆友人同士など  
duの間柄で。

☆ドイツ南部とオーストリアで。これは会った  
ときのHalloと同じように使うこともできる。

## 11 また明日ね!

470

Bis Morgen!

「ビス モルゲン

## 12 また次の機会ね!

471

Bis zum nächsten Mal!

「ビス ツム ネーヒステン マール

☆前置詞bis(～まで)を使って、次会うときを表現する。  
(水曜日に会う約束がある場合) また水曜日にね!

Bis Mittwoch!

「ビス ミットヴオ

## 13 またね!

472

Bis gleich!

「ビス グライ

☆ (すぐに戻る場合) Bis später!

「ビス シュペーター

Bis nachher!

「ビス ナーハー

☆ (しばらくして戻る場合) Bis dann!

「ビス ダン

☆ (時間を指定しない場合) Bis bald!

「ビス バルト

## 14 この後も良い一日を過ごしてください!

473

[Einen] schönen Tag noch!

「[アイネン] シェーネン タグ ノ

☆別れるタイミングによって、その後の時間帯をあらわす語を使う。

良い午後を過ごしてください!

[Einen] schönen Nachmittag!

「[アイネン] シェーネン ナーハミッター

良い夜を過ごしてください!

[Einen] schönen Abend!

「[アイネン] シェーネン アーベント

## 15 良い週末を過ごしてください!

474

[Ein] schönes Wochenende!

「[アイン] シェーネス ヴォッヘンエンデ

☆週の途中でも、もう会う予定がない場合には使ってもよい。

## 16 ありがとう、同じように (過ごしてください)。

475

Danke, ebenfalls.

「ダンケ エーベンファルス

または

Danke, gleichfalls.

「ダンケ グライヒファルス

☆...falls: 「…の場合 (様子)」という意味をあらわす副詞。

☆eben: 一様に

☆gleich: 同じ

17 ありがとう、あなたもね。  
476

Danke, dir auch.

ダンケ ディーア アオ<sup>ニ</sup>

☆ duの間柄で。

(Sie に対して)

Danke, Ihnen auch.

ダンケ イーネン アオ<sup>ニ</sup>



18 おやすみなさい。  
477

[Eine] gute Nacht!

「アイネ」グーテ ナハ<sup>ト</sup>

19 気をつけて。  
478

Komm gut nach Hause!

「コト」グー<sup>ト</sup> ナー<sup>ハ</sup> ハオゼ

☆ duの間柄で。「うまく家に来なさい」の命令形から「気をつけて」の意味。

20 ご両親によろしくお伝えください。  
479

Grüßen Sie Ihre Eltern von mir!

「グリュースェン スィー イーレ エルター<sup>ン</sup> フォン ミーア

☆ 命令形で。grüßenは「〜に挨拶を伝える」という意味。

前置詞 von (〜から) を使って、誰からの挨拶を伝えるという表現になる。

または、名詞を使ったシンプルな表現。

君のご両親によろしくね。

Viele Grüße an deine Eltern!

「フィーレ グリュースェ アン ダイネ エルター<sup>ン</sup>

☆ 前置詞 an (〜へ) を使って、挨拶を伝える相手をあらわす。

21 元気でね。  
480

Mach's gut!

「マハス」グー<sup>ト</sup>

☆ duの間柄で。  
machenの命令形。

22 楽しんでね。  
481

Viel Spaß!

「フィー<sup>ル</sup> シュパ<sup>ス</sup>

☆ Spaß: 楽しみ  
「たくさん楽しみを」を意味する。

23 頑張っ<sup>て</sup>ね。  
482

Viel Glück!

「フィー<sup>ル</sup> グリュ<sup>ック</sup>

☆ das Glück: 幸運

「たくさん幸運を」を意味する。

試験などを受ける人に対して

Toi, toi, toi!

「トイ トイ トイ

または

Ich drücke dir die Daumen.

「イ<sup>ヒ</sup> ドリュ<sup>ック</sup> ディーア ディー タオ<sup>メン</sup>

☆ 直訳すると「私は君に親指を押す」から比喩的に「君の成功を念じる」の意味。

快速マスター  
ドイツ語

語彙編



## 品詞・略号

動 動詞 形 形容詞 副 副詞 前 前置詞 慣 慣用句  
男 男性名詞 女 女性名詞 中 中性名詞 複 複数名詞

\* 名詞の複数形は、pl. (= Plural)の箇所を参照してください。単数形と同じかたちの場合は-, 語尾だけがつく場合はそれぞれの語尾を-e, -en, -n, -nen, -s, -se, -er と表記しています。単数形とかたちが変わらない語の一部は... で表記しています。複数形の記述がない名詞は、形容詞または過去分詞、現在分詞が名詞化したものです。冠詞の有無や種類によって語尾が異なりますので、詳しくは形容詞の名詞化の項目で語尾を参照するようにしてください。

## よく使われる重要な動詞

- **sein** [zain] ~である
- **haben** [ˈha:bən] 持つ
- **werden** [ˈve:ɾdən] なる
- **machen** [ˈmaxən] する
- **tun** [tu:n] する
- **brauchen** [ˈbrauxən] 必要とする
- **gehen** [ˈge:ən] 行く
- **kommen** [ˈkɔmən] 来る
- **helfen** [ˈhelfən] 手伝う, 助ける
- **wissen** [ˈvisən] 知っている
- **sehen** [ˈze:ən] 見る, 見える
- **hören** [ˈhø:rən] 聞く, 聞こえる
- **nehmen** [ˈnemən] 取る
- **geben** [ˈge:bən] 与える
- **stehen** [ˈʃte:ən] 立っている, ある
- **stellen** [ˈʃtelən] 立てる, 置く
- **sitzen** [ˈzitsən] 座っている, いる
- **setzen** [ˈzetsən] 座らせる
- **liegen** [ˈli:gən] 横になっている, ある
- **legen** [ˈle:gən] 横になる, 置く
- **bleiben** [ˈblajbən] 留まる, ~のままである
- **können** [ˈkœnən] ~できる
- **müssen** [ˈmysən] ~しなければならない
- **dürfen** [ˈdyrfən] ~してもよい
- **sollen** [ˈzɔlən] ~すべきである
- **mögen** [ˈmø:gən] ~かもしれない
- **möchten** [ˈmœçtən] ~したい

## 人称代名詞

- **ich** [ɪç] 私は
- **du** [du:] 君は
- **er** [e:ɾ] 彼は
- **sie** [zi:] 彼女は, 彼らは
- **es** [es] それは

- **wir** [vi:ɾ] 私たちは
- **ihr** [i:ɾ] 君たちは
- **Sie** [zi:] あなたは, あなた方は
- **mein...** [majn] 私の
- **dein...** [dajn] 君の
- **sein...** [zajn] 彼の, それの
- **ihr...** [i:ɾ] 彼女の, 彼らの
- **unser...** [ˈʊnzɐ] 私たちの
- **euer...** [ˈɔyɐ] 君たちの
- **Ihr...** [i:ɾ] あなたの, あなた方の

## 疑問代名詞

- **wer** [ve:ɾ] 誰
- **was** [vas] 何
- **wo** [vo:] どこ
- **woher** [voˈhe:ɾ] どこから
- **wohin** [voˈhin] どこへ
- **wann** [van] いつ
- **wie** [vi:] どのように
- **warum** [vaˈrom] なぜ
- **welche** [ˈvelçə] どの～
- **was für** [vas fy:ɾ] どんな, どんな種類の～

## 自己紹介

- **die Vorstellung** [ˈfo:ɾʃteluŋ] ④ 紹介 pl. -en
- **vor|stellen** [ˈfo:ɾʃtelən] ④ 紹介する
- **die Selbstvorstellung** [ˈzɛlpstfo:ɾʃteluŋ] ④ 自己紹介 pl. -en
- **der Name** [ˈna:mə] 男 名前 pl. -n
- **der Familienname** [faˈmi:lɪjəna:mə] 男 苗字 pl. -n
- **der Nachname** [ˈna:xna:mə] 男 苗字 pl. -n
- **der Vorname** [ˈfo:ɾna:mə] 男 名前 pl. -n
- **das Hobby** [ˈhɔbi] ④ 趣味 pl. -s
- **heißen** [ˈhajsən] ④ ~という名前である
- **nennen** [ˈnenən] ④ ~を～という名で呼ぶ

- **kennen** [ˈkɛnən] 動 知っている, 知り合いである
- **kennen|lernen** [ˈkɛnənˌlɛrnən] 動 知り合いになる

### 他己紹介

- (der) **Herr** [hɛr] 男 ~さん (男性)
- (die) **Frau** [frau] 女 ~さん (女性)
- der/die **Freund/-in** [frɔ̃nt|ˈfrɔ̃ndɪn] 男女 友だち (男性/女性) pl. -en/-nen
- der/die **Geliebte** [gəˈli:ptə] 男女 恋人 (男性/女性)
- der/die **Bekannte** [bəˈkantə] 男女 知り合い (男性/女性)
- **bekannt** [bəˈkant] 形 知り合いの
- der **Mann** [man] 男 男性, 夫 pl. Männer
- die **Frau** [frau] 女 女性, 妻 pl. -en
- das **Kind** [kɪnt] 中 子供 pl. -er
- der **Sohn** [zɔ:n] 男 息子 pl. Söhne
- die **Tochter** [ˈtɔxtɐ] 女 娘 pl. Töchter
- der **Schwiegersohn** [ˈʃvi:ɡɛzɔ:n] 男 義理の息子 pl. ...söhne
- die **Schwiegertochter** [ˈʃvi:ɡɛtɔxtɐ] 女 義理の娘 pl. ...töchter
- der **Bruder** [ˈbrʊdɐ] 男 兄または弟 pl. Brüder
- die **Schwester** [ˈʃvɛstɐ] 女 姉または妹 pl. -n
- der **Schwager** [ˈʃva:ɡɐ] 男 義兄または義弟 pl. Schwäger
- die **Schwägerin** [ˈʃvɛ:ɡɛrɪn] 女 義姉または義妹 pl. ...-nen
- die **Eltern** [ˈɛltɐn] 徳 両親
- die **Schwiegereltern** [ˈʃvi:ɡɛlɛtɐn] 徳 義理の両親
- der **Vater** [ˈfa:tɐ] 男 父親 pl. Väter
- die **Mutter** [ˈmʊtɐ] 女 母親 pl. Mütter
- der **Schwiegervater** [ˈʃvi:ɡɛfa:tɐ] 男 義理の父 pl. ...väter
- die **Schwiegermutter** [ˈʃvi:ɡɛmʊtɐ] 女 義理の母 pl. ...mütter
- der **Papa** [ˈpapa] 男 お父さん (口語) pl. -s
- die **Mama** [ˈmama] 女 お母さん (口語) pl. -s
- die **Großeltern** [ˈɡrɔ:sɛltɐn] 徳 祖父母
- der **Großvater** [ˈɡrɔ:sfa:tɐ] 男 祖父 pl. ...väter
- die **Großmutter** [ˈɡrɔ:smʊtɐ] 女 祖母 pl. ...mütter

- der/die **Enkel/-in** [ˈɛŋkəl|ˈɛŋkəlɪn] 男女 孫 (男性/女性) pl. -/-nen
- der/die **Verwandte** [fɛɐ̯ˈvantə] 男女 親戚 (男性/女性)
- der **Onkel** [ˈɔŋkəl] 男 叔父 pl. -
- die **Tante** [ˈtantə] 女 叔母 pl. -n
- der **Neffe** [ˈnɛfə] 男 甥 pl. -n
- die **Nichte** [ˈnɪçtə] 女 姪 pl. -n
- der **Vetter** [ˈfɛtɐ] 男 従兄弟 pl. -n
- die **Cousine/Kusine** [kuˈzi:nə] 女 従姉妹 pl. -n

### 職業・身分・国籍

- der **Beruf** [bəˈru:f] 男 職業 pl. -e
- **beruflich** [bəˈru:flɪç] 形 職業上の
- **berufstätig** [bəˈru:fstɛ:tɪç] 形 職業に就いている
- der/die **Angestellte** [ˈaŋɡɛstɛltə] 男女 サラリーマン, 会社員 (男性/女性)
- der **Beamte** [bəˈamtə] 男 公務員 (男性) pl. -n
- die **Beamtin** [bəˈamtɪn] 女 公務員 (女性) pl. -nen
- der/die **Ingenieur/-in** [ɪnʒɛˈnɪø:ɪɐ̯|ɪnʒɛˈnɪø:rɪn] 男女 エンジニア (男性/女性) pl. -e/-nen
- der/die **Verkäufer/-in** [fɛɐ̯ˈkɔyfɛr|fɛɐ̯ˈkɔyfɛrɪn] 男女 店員 (男性/女性) pl. -/-nen
- der/die **Architekt/-in** [arçiˈtekt|arçiˈtektɪn] 男女 建築家 (男性/女性) pl. -en/-nen
- der/die **Rentner/-in** [ˈrɛntnɐ|ˈrɛntnɛrɪn] 男女 年金受給者 (男性/女性) pl. -/-nen
- der **Junge** [ˈjuŋə] 男 男の子 pl. -n
- das **Mädchen** [ˈmɛ:tçən] 中 女の子 pl. -
- **jugendlich** [juːˈgɛntlɪç] 形 青少年の (14 歳以上 18 歳未満)
- der/die **Jugendliche** [juːˈgɛntlɪçə] 男女 青少年 (男性/女性)
- der/die **Erwachsene** [ɛɐ̯ˈvaksənə] 男女 大人 (男性/女性)
- **ledig** [ˈle:dɪç] 形 未婚の
- **verheiratet** [fɛɐ̯ˈhajratɛt] 形 既婚の
- **verheiraten** [fɛɐ̯ˈhajratən] 動 (sich<sup>4</sup>) 結婚する
- **heiraten** [ˈhajratən] 動 結婚する
- **scheiden** [ˈʃajdən] 動 離婚する
- die **Nationalität** [natsjɔnaliˈtɛ:t] 女 国籍 pl. -en
- der/die **Japaner/-in** [jaˈpamɛr|jaˈpamɛrɪn] 男女 日本人 (男性/女性) pl. -/-nen